

平成28年度福井大学（松岡キャンパス）防災訓練実施について

1. 目 的

学生・教職員が迅速・的確に避難ができるように巨大地震の発生を想定した防災訓練を行うことで、災害時の初動対応能力の向上を図り、日頃から防災・減災に対する意識を高め、『福井大学大地震対応マニュアル（松岡キャンパス版）』の実効性の検証を行うことを目的とする。

2. 実施日時等

実施日時 11月16日（水） 11時30分から約30分（別紙実施要領を参照）

実施場所 福井大学松岡キャンパス 講義棟

対象学年 医学科1年 110名、看護学科1年 60名

対策本部長 医学部長

実施責任者 学務室長

3. 訓練想定

平成28年11月16日（水）午前11時30分頃、福井県坂井市を震源とするマグニチュード7.0の地震が相次いで発生し、坂井市で震度6弱を観測するとともに、嶺北地方の広い範囲で震度5以上の揺れを観測した。特に、震度6弱を観測した坂井市では建物の倒壊や土砂崩れ、道路等のライフラインが寸断する等被害が多数発生した。

4. 当日日程

1) 防災訓練説明 11時30分～（10分程度）

●災害用伝言板（WEB171）への登録方法等案内

2) 避難訓練 11時40分～（20分程度）

（地震発生）

●突然、グラッと大きく横に揺れた後、どん！と大きな音。

その後構内放送により地震発生のアナウンス。（皆の携帯電話が一斉に鳴った。緊急地震速報。）

教員は、学生に対し冷静に対処し、揺れが収まるまで、その場で待機するよう指示する。

また、落下物に注意するよう指示し、揺れが収まるのを待つ。

（発報後5分）

●揺れがある程度収まった後、教員は、学生の安全確保のため建物の外に待避するよう指示し、学生と一緒に外に移動する。

●外に待避した後、教員は、学生に対し災害時集合場所（テニスコート横グラウンド）に移動するよう指示する。

●災害時集合場所（テニスコート横グラウンド）では、教職員が、学生の安否確認のため、「大地震対応マニュアル」の表紙（学籍番号、氏名）の部分を学生に切り取らせ回収する。

●回収した「大地震対応マニュアル」の表紙（学籍番号、氏名）を基に学生の安否確認を行い学務室長から災害対策本部長に報告する。